



毎月、お住いの地域に本を届けています！ ～ハローぶつく号～

市の移動図書館車「ハローぶつく号」は、絵本・小説・料理の本などさまざまな分野の本、約1,600冊を乗せて、運行しています。

図書館のカードをお持ちでない方でも、どなたでも無料でご利用いただけますので、ぜひご利用ください。



- 運行地区**
- 第1水曜日 海府方面（真更川～和木）
 - 第2火曜日 高千方面（高千～稲鯨）
 - 第3木曜日 前浜方面（岩首～河崎）
 - 第4水曜日 南佐渡方面（西三川～大崎～多田）

※運行地区には、運行スケジュールをお届けしています。
図書の前予約もできますので、図書館・図書室までお問い合わせください。

書籍紹介 「朱鷺 写真集」 (2008～2017)

撮影者の酒川善一さん（羽茂在住）からご寄贈いただきました。2008年9月の第1回朱鷺放鳥以降、自然の中でたくましく生きる朱鷺の美しい姿が、多数収められています。



ジオパーク、推進日記

96

講演会 ジオパーク「真冬の楽校」開校しました！

2月24日、あいぽーと佐渡を会場にジオパーク講演会「真冬の楽校」を開校し、延べ280人の生徒（参加者）が入学（入学）しました。

世界文化遺産や世界農業遺産、ジオパークの3つの取り組みが互いに関連していることを多くの方に知ってもらうため、子どもから大人まで楽しむことができる特別授業として「楽校」を開校しました。

1時間目の授業は、千葉県立中央博物館で鳥の研究をしている平田和彦さんから、鳥は海の豊かさを図る指標になることなどを教えていただきました。

2時間目は、佐渡が進める3つの取り組みの担当者として平田さんによる特別授業を行いました。佐渡の成り立ちを解説する場面では、生徒の皆さんにも協力してもらい、「佐渡がどのようにしてできた島なのか？」「なぜ金があるのか？」「なぜ島の中央に平野があり、トキが生息しているのか？」を分かりやすく劇を交えて学んでいただきました。

生徒の皆さんからは「飽きない講義だった」「3つの取り組みが互いにかかり合っていることが分かった」「真夏もやってほしい！」などの感想



楽校の授業に出席した生徒の皆さん

◎教育委員会社会教育課

ジオパーク推進室

☎27-2162